

教科名 理科（1年）

評価計画

観点①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に取り組む態度

指導単元	観点	単元の評価規準 学習評価表	具体的評価目標 おおむね満足 B	評価方法 場面
単元1 生物の世界	①	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類の仕方、生物の体の共通点と相違点を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ルーペや双眼鏡、双眼実体顕微鏡などを操作して観察し、正しい手法でスケッチしている。 分類の観点や基準を複数あげて、分類の結果を図や表にしている。 様々な動物・植物がもつ共通点や相違点をあげて、それぞれを分類するための知識を身につけている。 	ワークシート、レポート、スケッチ、ペーパーテスト
	②	身近な生物についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現している。	<ul style="list-style-type: none"> 観察したり、調べたりした生物の特徴をいくつか書き出し、共通点と相違点を見だし、表現している。 課題に沿って話し合い、観点や基準を変えて分類している。 観点となる特徴をあげ、生物を分類し、まとめて表現している。 	ワークシート、レポート、ペーパーテスト
	③	いろいろな生物とその共通点に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 多くの生物を観察し、科学的に探究しようとしている。 様々な生物の相違点や共通するつくりについて科学的に探究しようとしている。 	授業観察、ワークシート、レポート、学習ドリルソフト
単元2 物質のすがた	①	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、物質のすがた、水溶液、状態変化を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> 実験結果から、身のまわりの物質の性質や変化に着目し、物質のすがた、水溶液、状態変化について理解している。 実験器具を正しく操作している。 実験結果を整理し、自分の考えをまとめることができる。 	ワークシート、レポート、ペーパーテスト
	②	身のまわりの物質について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現している。	<ul style="list-style-type: none"> 見た目が似ている物質を見て、どのようにしたら区別できるかという問題を見だし、課題を設定している。 様々な物質を調べる方法について計画を立て、その性質について、実験を行い、自らの考えをまとめている。 身のまわりの物質について、様々な性質を見いだして表現している。 	ワークシート、レポート、ペーパーテスト
	③	身のまわりの物質に関する事物・現象に進んで関わり、見通し	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりのいろいろな物質を調べている。 	行動観察、ワークシート、

		をもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・物質の性質について、日常生活と関連付けて考え、見通しをもって科学的に探究しようとしている。	レポート、学習ドリルソフト
単元3 身近な物理現象	①	身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら、光と音、力の働きを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	・光と音、力の働きについて、規則性を理解し、説明している。 ・科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	ワークシート、レポート、ペーパーテスト
	②	身近な物理現象について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズの働き、音の性質、力の働きの規則性や関係性を見だして表現している。	・光と音、力の働きについて、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、規則性や関係性を見だして表現している。	ワークシート、レポート、ペーパーテスト
	③	身近な物理現象に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・光と音、力の働きについて、設定した課題に沿って実験を行い、物理現象の規則性を調べようとしている。	行動観察、ワークシート、レポート、学習ドリルソフト
単元4 大地の変化	①	大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら、身近な地形や地層、岩石の観察、地層の重なりと過去の様子、火山と地震、自然の恵みと火山災害・地震災害を理解しているとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けている。	・大地の成り立ちと変化に関する原理を理解し、説明できる。 ・科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 ・火山噴出物を、観察器具を使って観察し、それぞれの特徴や違いについて記録している。	ワークシート、レポート、ペーパーテスト
	②	大地の成り立ちと変化について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性、地下のマグマの性質と火山の形との関係性などを見だして表現している。	・身近な地形や地層、岩石の観察し、それらの規則性などを見出して表現している。 ・火山噴出物、火山の形、噴火活動の特徴や違いをまとめ、表現することができる。 ・火山災害、地震災害の特徴をまとめ、表現している。	ワークシート、レポート、ペーパーテスト
	③	大地の成り立ちと変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・身近な地形や地層、岩石などに関心をもち、観察しようとしている。 ・火山噴出物、火山の形、火山活動に関心をもち、地下のマグマと関連付けて調べることができる。 ・火山噴火や地震による災害から身を守る仕組みに関わろうとしている。	行動観察、ワークシート、レポート、学習ドリルソフト

